２０２６年１１月２５日

《お知らせ》

阪急電鉄株式会社
阪神電気鉄道株式会社

阪急電鉄・阪神電気鉄道の全線「カーボンニュートラル運行」や省エネルギー化、再生可能エネルギーの活用などの取組が令和8年度近畿運輸局交通関係環境保全優良事業者等表彰を受賞しました

阪急電鉄株式会社（本社：大阪市北区、社長：嶋田泰夫）と阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）は、このたび、近畿運輸局がCO_2の排出量削減をはじめ交通に関する環境改善への取組の成果が顕著であった事業者や団体を表彰する「令和８年度近畿運輸局交通関係環境保全優良事業者等表彰」を受賞し、その表彰式が本日１１月２５日（水）に開催されました。

今回の受賞では、西日本の鉄道会社初となる阪急・阪神全線での「カーボンニュートラル運行」の実施をはじめ、省エネルギー化の取組や再生可能エネルギーの活用など、継続的かつ総合的に脱炭素化を推進している点に加えて、阪神タイガースのファーム施設「ゼロカーボンベースボールパーク」や太陽光パネル設置応援プロジェクト「阪急ソラエル」、卒 FIT 再エネ電力の買取プログラム「阪急エネトス」などを通じて、地域のみなさまとともに取り組んでいる脱炭素化・環境保全に関する活動が評価されました。

両社はこれからも、省エネルギー化や再生可能エネルギーのさらなる活用などの取組を積極的に推進し、環境に優しい公共交通として脱炭素社会の実現に貢献してまいります。



表彰式の様子

以　上